

令和 6 年度 当初予算主要事業

(目 次)

	頁
(総務関係)	
議 会 事 務 局	1
危 機 管 理 室	2
企 画 総 務 局	4
市 民 局	18
(厚生関係)	
健 康 福 祉 局	39
こ ども 未 来 局	63
(経済観光環境関係)	
環 境 局	73
経 済 観 光 局	79
(建設関係)	
都 市 整 備 局	103
道 路 交 通 局	124
(消防上下水道関係)	
下 水 道 局	140
消 防 局	145
水 道 局	147
(文教関係)	
教 育 委 員 会	148

総務関係

(議会事務局)

事業名	事業費	説明
国際交流	57万8千円 財源内訳 〔一般財源〕 57万8千円	大邱広域市との交流推進事業 代表団の派遣 時期 6年10月 人員 3人
海外視察	2,480万円 財源内訳 〔一般財源〕 2,480万円	海外地方自治行政視察 人員 31人 支給限度額 80万円／人

(危機管理室)

事業名	事業費	説明
防災まちづくり事業	4,270万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 739万1千円 県補助金 1,500万円 基金繰入金 2,031万2千円 〕	防災まちづくり基金を活用して、防災まちづくりの推進に向けた事業を実施する。 地域の防災リーダーの養成等 921万6千円 防災士の資格取得に必要な研修講座や資格取得者等を対象としたフォローアップ研修等を行う。 地域における防災訓練の支援 2,550万円 各小学校区の自主防災組織連合会等が実施する防災訓練に要する経費を補助する。 (補助額) ①小学校区の自主防災組織 1組織当たり15万円 ②町内会単位の自主防災組織 1組織当たり5万円 資機材を購入する場合、5万円を加算(5年に1回) 防災ライブカメラの設置支援 204万円 自主防災組織に対し、河川の水位状況などを確認できる防災ライブカメラの設置等に要する経費を補助する。 避難誘導アプリ「避難所へGo!」の運用 594万7千円 指定緊急避難場所等への案内機能や避難情報等を通知する機能を持ったアプリの運用を行う。

事業名	事業費	説明
指定緊急避難場所の機能強化	3,160万6千円 財源内訳 [一般財源 3,160万6千円]	大規模な災害に備え、避難者がより安心して指定緊急避難場所に滞在できるように、新たにWi-Fiルーターや車いす対応型の組立式仮設トイレなどの避難環境を充実させるための資機材を配備する。
防災情報伝達体制の強化	3,472万円 財源内訳 [一般財源 3,472万円]	⑨ 防災行政無線屋内受信機の無償貸与 土砂災害警戒区域等に居住し、モバイル端末を保有していない又は利用が困難な高齢者世帯を対象として、防災行政無線屋内受信機の無償貸与を行う。 貸与台数 2,500台

(企画総務局)

事業名	事業費	説明
⑨ 広島市写真資料保存センターの設置	819万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 409万9千円 一般財源 409万9千円 〕	本市の歴史文化を伝える貴重な写真資料について、保存環境を確保するとともに、利活用を促進するため、公文書館内に広島市写真資料保存センターを設置する。 (主な取組内容) ①写真資料の収集・保存・活用 ②写真資料を市民等が横断的に検索できるデータベースの構築・運用 ③地域に残る貴重な写真資料の発掘 ④A I やV Rを活用した写真資料のカラー化・3 D化
⑩ 「平和記念都市広島誕生」の編集・発行 (被爆80周年記念事業)	147万8千円 財源内訳 〔 一般財源 147万8千円 〕	被爆80周年を機に、広島城築城から近代都市として発展し、被爆、復興を経て平和記念都市となった現在に至るまでの本市の歴史文化を分かりやすく伝えるW e b版小冊子を、日本語及び英語の二種類の言語で作成しホームページで公開する。 (スケジュール) 6年度 構成・内容等の検討、日本語版原稿の作成等 7年度 英語版原稿の作成、発行 (ホームページで公開)

事業名	事業費	説明
D X（デジタル・トランスフォーメーション）の推進	3,952万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 457万3千円 一般財源 3,495万1千円 〕	広島市D X推進計画に基づき、社会経済情勢の変化にデジタル技術を活用して的確に対応するために「デジタル化された情報を使いこなす『匠のまち』」を目指してD Xを推進する。 （主な取組内容） ①申請書等の内容を業務システムに自動入力するO C R・R P Aの活用 ②行政や企業等が保有する様々なデータを活用するためのプラットフォームである都市O S（データ連携基盤）の導入に向けた検討
広島広域都市圏における連携・交流の推進	2,907万円 財源内訳 〔 一般財源 2,907万円 〕	広島広域都市圏内市町との連携・交流を推進するための事業を実施する。 広島広域都市圏協議会事業 2,521万5千円 公共交通を利用した交流促進事業 1,972万8千円 圏域内連携・交流促進事業等 548万7千円 まち起こし協議会における取組の推進 385万5千円 “神楽”まち起こし協議会 223万円 “食と酒”まち起こし協議会 50万5千円 “西国街道”まち起こし協議会 112万円

事業名	事業費	説明
地域貢献人材を育成する 大学等への支援	500万円 財源内訳 〔 国庫補助金 250万円 一般財源 250万円 〕	広島広域都市圏の発展に貢献する人材を育成するため、圏域市町が属する県内の大学等に対し、市町及び企業・団体等と連携して実施する教育研究活動に要する経費を補助する。 補助率 10/10 限度額 50万円/件 補助件数 10件
比治山公園「平和の丘」 に係る取組の推進	1億678万円 財源内訳 〔 寄附金 200万円 市債 4,380万円 一般財源 6,098万円 〕	「平和へのメッセージ」を記す碑の設置 2,230万円 公園内の主な展望エリアに平和記念資料館を訪れた世界の為政者や著名人が残した「平和へのメッセージ」を記す碑を設置する。 設置数 10基 デザイン性の高い案内サインへの改修 1,650万円 園内動線の整備 2,630万円 (整備内容) ①ムーアの広場へのスロープ整備 ②自動車と歩行者を分離する動線の整備 未利用地及び既存施設の利活用 1,330万円 比治山公園の回遊性向上のため、園路沿いの未利用地の整備及び既存施設の再整備を行う。 老朽化している桜の樹勢回復等 2,390万円

事業名	事業費	説明
		民間事業者や市民等と連携した公園管理運営等の検討 448万円
ヒロシマ平和研究教育機構への負担金	150万円 財源内訳 〔 基金繰入金 110万円 一般財源 40万円 〕	本市、広島大学、広島市立大学及び広島平和文化センターが参画するヒロシマ平和研究教育機構の運営費等を負担する。 会費 (負担割合 4者 各1/4) 40万円 設立記念行事の開催 110万円
中山間地域の活性化	8,158万円 (一部再掲) 財源内訳 〔 国庫補助金 2,450万円 財産運用収入 504万円 一般財源 5,204万円 〕	中山間地域空き家バリュー再生・活性化事業 7,368万円 中山間地域の空き家を住居や地域の魅力スポットとして有効活用するため、空き家に関する相談から活用までを一体的に支援する。 (対象地域) 南区似島、安佐南区戸山、安佐北区小河内、佐伯区湯来 空き家に関する相談対応や、マッチングを行うプラットフォームの設置 2,200万円 空き家のリフォーム等に対する補助 5,000万円 補助率 1/2 限度額 ①リフォーム 100万円 ②リノベーション 1,000万円 本市から活用希望者に対する空き家の転貸 168万円

事業名	事業費	説明												
		中山間地域「好循環創出支援」事業 790万円 農林水産業ビジネス型 640万円 農林漁業者を含む3人以上で構成する地域団体等に対し、農林水産物などを活用した新たなビジネスにつながる活動に要する経費を補助する。 <table> <tr> <td></td><td>補助率</td><td>限度額</td></tr> <tr> <td>初年度</td><td>10/10</td><td>100万円</td></tr> <tr> <td>2年度目</td><td>2/3</td><td>70万円</td></tr> <tr> <td>3年度目</td><td>1/2</td><td>50万円</td></tr> </table> ⑨ 活力就農者地域定着応援型（再掲） 150万円		補助率	限度額	初年度	10/10	100万円	2年度目	2/3	70万円	3年度目	1/2	50万円
	補助率	限度額												
初年度	10/10	100万円												
2年度目	2/3	70万円												
3年度目	1/2	50万円												
似島の活性化	2億620万円 （一部再掲） 財源内訳 〔 国庫補助金 125万円 市債 1億9,850万円 一般財源 645万円 〕	⑨ 似島歓迎交流センターの利用促進 520万円 似島歓迎交流センターへのアクセスの向上を図るため、島内の港と施設間の送迎サービスを実施する。 似島臨海公園整備（再掲） 1億9,850万円 スポーツ大会等の開催支援 250万円 交流人口の拡大に向け、島内で少年スポーツ大会等を開催する者に対し、開催に要する経費を補助する。												

事業名	事業費	説明	明
戸山地域・湯来地域の活性化	9,692万9千円 (一部再掲) 財源内訳 〔 国庫補助金 195万円 県補助金 173万6千円 市債 8,380万円 一般財源 944万3千円 〕	戸山地域・湯来地域の活性化プランの推進 地域住民、事業者で構成する戸山地域・湯来地域活性化推進協議会が策定した活性化プランに基づく地域主体の取組を支援するため、コーディネーターを派遣する。 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進（再掲） 区の魅力と活力向上推進事業（再掲） (関係事業) ①戸山地区の魅力PR事業 ②農林業振興事業 ③湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進 ④広島市佐伯区湯来町農山村生活体験民泊の推進 ⑤自然を生かしたまちづくりの推進 ⑥中山間地における湯来地区の活性化	390万円 8,747万9千円 555万円

事業名	事業費	説明
高陽地域・白木地域の活性化	771万7千円 (一部再掲) 財源内訳 [一般財源 771万7千円]	⑨ 高陽地域・白木地域の活性化プランの策定支援 500万円 高陽地域・白木地域の活性化と芸備線の利用促進を図るため、両地域一体型の広域的視点に立ったまちづくりの実現に向けた活性化プランを住民が主体となって策定できるよう、必要な支援を行う。 区の魅力と活力向上推進事業（再掲） 271万7千円 (関係事業) ①高陽地区のにぎわい創出 ②白木地区のにぎわい創出
安佐市民病院跡地活用の推進	1億273万7千円 財源内訳 [国庫補助金 5,100万円 市債 4,590万円 一般財源 583万7千円]	安佐市民病院移転後の跡地への施設整備等 地域の代表者等で構成する協議会の開催 73万7千円 多目的交流広場の整備 1億200万円 (主な整備内容) ①大型複合遊具 ②芝生広場 ③貸店舗（飲食店の起業を目指す者に一定期間貸与するテナハウスを設置） ④駐車場 (スケジュール) 5年度 事業者選定 6年度 設計、整備工事 7年度 整備工事、供用開始

事業名	事業費	説明
地域コミュニティの活性化の推進	3億3,533万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 3,622万2千円 寄附金 282万円 一般財源 2億9,629万6千円 〕	広島市地域コミュニティ活性化ビジョンに基づく取組の推進 3億2,640万4千円 地域団体等に対する支援 3億2,254万円 地区社協や連合町内会等の地域団体とNPOなどが連携するひろしまLMOの構築・運営支援 2億5,177万1千円 構築・運営を支援するためのコーディネーターや税理士等の派遣 1,160万円 構築・運営を支援するための広島市社会福祉協議会の基金への出えん 2億3,765万4千円 (市社協が行う支援の内容) ①設立時助成 限度額 50万円／地区 ②運営助成 限度額 600万円／地区 ③一括交付金 ひろしまLMOを構成する各種地域団体等における地域特性を生かした活動の更なる充実等につなげるため、本市から各種地域団体に直接交付している補助金に代えて、従来の補助金の補助限度額や対象経費等を拡充・一本化した一括交付金をひろしまLMOに対して交付する。

事業名	事業費	説明	明
		ふるさと納税を活用した 支援	251万7千円
		ひろしまLMOやその構成 団体が生産等の過程に関わ った地域の特産品を、ふる さと納税の返礼品に設定す るとともに、寄附金から返 礼品の調達等に要する経費 を除いた額をひろしまLM Oに交付する。	
		本市との連携により地域団体 等を支援する広島市社会福祉 協議会の体制強化	6,260万円
		(職員体制) 〔 担当部長 1人 担当課長 1人 担当者 9人 〕	
		ひろしまLMOの事務負担の 軽減等を図るための広島市社 会福祉協議会による地域コミ ュニティ情報共有システムの 構築・運用への支援	533万6千円
		(主な機能) ①情報共有フォルダ機能 ②簡易経理機能 ③助成金申請・報告機能	
		将来の担い手確保に向けた若 年層向けのワークショップ等 の開催	220万円
		町内会の役員等を対象とした ICT活用講座等の開催	63万3千円
		企業等の地域貢献活動への参画 促進	226万1千円
		ひろしま型地域貢献企業の認 定等	7万4千円
		地域貢献活動に積極的な企業 等を認定し、認定マークの付 与や本市ホームページでのP R等を行う。	

事業名	事業費	説明
		企業等の地域貢献活動に関する講演会の開催 218万7千円 地域コミュニティ活性化に関する懇談会の開催等 160万3千円 「地域コミュニティ活性化推進条例（仮称）」の制定に向けた取組 352万円 ワークショップ等の開催 “まるごと元気”地域コミュニティ活性化補助事業 541万4千円 町内会・自治会、子ども会、地区社会福祉協議会等が、自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組を支援する。 （支援する取組） ①地域活性化プランの作成 ②空き家等を活用した地域活動や交流の場となる拠点づくり ③地域のコミュニティづくりに資する取組

事業名	事業費	説明
市民と区役所の協働まちづくりプログラム	1億6,151万円 財源内訳 〔一般財源 1億6,151万円〕	区の魅力と活力向上推進事業 1億6,000万円 区役所が、市政車座談義や区長と住民との対話等を踏まえ、企画・立案力を十分に発揮し、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動を効果的に支援することによって、魅力と活力のあるまちづくりを推進する。 住民主体のまちづくり活動への支援 1億2,949万3千円
【6年度実施事業】		

区	事業名	事業費
中区	都心にふさわしいにぎわいを創るまちづくり	公共空間を活用したまちなかにぎわいづくり 54万円
		紙屋町地下街の活性化 125万6千円
		まちなかにぎわいづくり事業 19万4千円
	自然と歴史、文化芸術を生かしたまちづくり	城下町広島ぶらりプロジェクト 13万2千円
		歴史資源活用プロジェクト 210万2千円
	地域コミュニティを育むまちづくり	地域コミュニティの強化 296万5千円
		基町住宅地区の活性化 344万7千円
		「なかちゃん」を活用したまちづくり 17万2千円
		花づくり活動の支援 198万5千円
		なかちゃん音楽の輪事業 142万円
		地域のコミュニティ活動の発信 3万3千円
	災害に強く、犯罪や事故の起こりにくい安全・安心なまちづくり	スポーツを通じた地域コミュニティの活性化（新規） 106万6千円
		防犯・防災対策の推進 18万8千円
	計	
		1,550万円
東区	安全・安心で、元気あふれるまちづくり	交通事故のない安全なまちづくり 30万円
	みんなで支え合うまちづくり	地域ぐるみの子育て支援 86万円
	地域資源を生かした個性豊かなまちづくり	二葉の里歴史の散歩道などの活用 298万7千円
		都心近くにある自然とのふれあいの促進 147万8千円
		大学との地域連携によるまちづくり 3万円
		スポーツにふれあう機会の充実 62万円
		都心に近い農業地域の活力向上 17万4千円
	おもてなしの心あふれるまちづくり	陸の玄関口であるJR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ）のにぎわいづくり 872万2千円
		公共空間（公園等）を活用した花づくり 78万1千円
	計	
		1,595万2千円

事業名		事業費	説明	明
区	事業名		事業費	
南区	陸と海の玄関の特色を生かした多くの人が訪れるにぎわいのあるまちづくり	広島みなとフェスタの開催	249万8千円	
	人と人のつながりを大切にしたみんなが支え合う安全・安心なまちづくり	南区わくわくお花サロンの開催	87万7千円	
		旧国鉄宇品線跡地（国有地）の活用	394万1千円	
	歴史を生かす、文化やスポーツを楽しむ地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくり	南区散策ガイドの更新等	84万円	
		南区お宝スイーツの開発	163万5千円	
		自転車さんぽの開催	29万1千円	
		元宇品の自然保護と活用	56万7千円	
		河岸緑地の整備と活用	450万円	
	山や島などの豊かな自然の魅力を活用した美しいまちづくり	似島の魅力づくり	314万3千円	
		ニノシマボタルを育てる里人の会の支援	35万8千円	
計			1,865万円	
西区	地域資源を活用したまちづくり	三滝の自然や歴史の活用	20万5千円	
		西区やまなみハイキングルートの活用	35万8千円	
		西国街道沿線の歴史・文化の活用	167万9千円	
		子ども神楽の継承支援	19万3千円	
		地域資源等の情報発信	106万円	
	にぎわいのあるまちづくり	水辺環境施設を活かしたイベントの開催	140万6千円	
		出会いと交流の推進	126万2千円	
		花を活用した「もてなしの場づくり」の推進	376万6千円	
		食を活かした取組	34万2千円	
		にぎわいのあるまちづくり活動への支援	113万1千円	
	元気アップを目指したまちづくり	スポーツを通じた地域づくりの推進	94万8千円	
		食と健康の発信スポットによる食育の推進	45万円	
		フレイルチェック活動を通じた地域づくりの推進（新規）	100万円	
	安全・安心で美しいまちづくり	環境保全意識の向上促進	10万円	
		災害に強いまちづくりの推進	180万円	
計			1,570万円	
安佐南区	地域愛を育み、みんなで魅力を生み出すまちづくり	小さな音楽会	44万8千円	
		芸術展示	30万2千円	
		サンフレッチェ応援プロジェクト	8万1千円	
		マイタウンレポーター	4万8千円	
		あさみなみ散策マップ	67万2千円	
	みんなで支え合い、安全・安心・健康に暮らせるまちづくり	安佐南区花いっぱい運動	203万9千円	
		安佐南さわやかあいさつ運動	18万7千円	
		安佐南区民交流駅伝大会	65万円	
		めざせ子育てほっとタウンあさみなみ	63万9千円	
		道路情報等を活用した安全・安心なまちづくり	500万円	
	自然と共に豊かに暮らし、交流するまちづくり	戸山地区の魅力PR事業	28万円	
		農林業振興事業	341万円	
	地域と大学がつながり、活力あふれるまちづくり	地域と大学生のまちづくりセッション	13万7千円	
		あさみなみ区民大学の運営	36万3千円	
		大学と地域の交流・連携の促進	12万3千円	
地学地就の促進		12万3千円		
計			1,450万2千円	

事業名		事業費	説明
区	事業名	事業費	
安佐北区	都市圏北部の拠点として、活力にあふれるまちづくり	高陽地区のにぎわい創出	25万2千円
		可部地区のにぎわい創出	69万3千円
		大林桧山地区のにぎわい創出	59万5千円
		白木地区のにぎわい創出（新規）	246万5千円
		安佐地区のにぎわい創出（新規）	95万2千円
	支え合いの心を育み、住み続けられるまちづくり	あさきた元気フェスタの開催	70万円
		冒険の遊び場の整備	36万9千円
		安佐北区花のまちづくり推進事業	232万4千円
	自然や歴史、伝統文化など地域資源を生かしたまちづくり	可部連山トレイルランinあさきたの開催	300万円
		ひろしま北里山キング認定制度の運用	156万2千円
		あさきた里山トレッキングマップの作成	55万3千円
		あさきた神楽発表会の開催	127万4千円
		観光ガイド養成講座の開催	13万2千円
	みどりの恵みが実るまちづくり	実りの里づくりの展開	55万7千円
	安全で災害に強いまちづくり	災害に強いコミュニティ“あさきた”をつくろう	30万円
	計		1,572万8千円
安芸区	人を育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり	地域の防災力向上支援事業	59万4千円
		地域の活力アップ支援事業（新規）	21万2千円
		春です！瀬野川健康ウォーキング	47万円
		里山あーと村ふるさと起こし	203万4千円
		阿戸地区活性化事業	205万6千円
	豊かな自然と共存したやさしさを伝えるまちづくり	見ぬ友と心結ぶのろしりレー	50万9千円
		市民が親しむ自然豊かな安芸区（新規）	631万7千円
		ハイキングコースの整備	71万5千円
	ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり	西国街道を歩こう	144万3千円
		安芸区歴史探訪	43万8千円
		矢野にぎわいづくり	154万7千円
		花と緑と音楽のまちづくり	115万7千円
		ふなこしマチオコシ	32万7千円
	東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり	となり町との出会いと交流づくり	123万1千円
		高知県安芸市との交流	41万8千円
	計		1,946万8千円
佐伯区	自然と共生し、歴史・文化を体感できるまちづくり	湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進	77万4千円
		広島市佐伯区湯来町農山村生活体験民泊の推進	74万5千円
		自然を生かしたまちづくりの推進	53万2千円
	地域力を高め、元気で活力のあるまちづくり	住宅団地の活性化	47万3千円
		中山間地における湯来地区の活性化	76万9千円
		区民主体のまちづくりの推進	71万円
		地域の魅力再発見	50万円
	人が集い交流する、にぎわいのあるまちづくり	佐伯区を花いっぱいにするまちづくり	187万7千円
		アートフェスタ佐伯区	85万円
		近隣市町・区との連携によるまちづくり	388万2千円
	五日市埠頭を活用したにぎわいづくり		288万1千円
	計		1,399万3千円

事業名	事業費	説明												
		区の魅力と活力向上推進事業補助 3,050万7千円 <table> <tr> <td></td><td>補助率</td><td>限度額</td></tr> <tr> <td>初年度</td><td>2／3</td><td>100万円</td></tr> <tr> <td>2年度目</td><td>1／2</td><td>70万円</td></tr> <tr> <td>3年度目</td><td>1／3</td><td>35万円</td></tr> </table> 「まちづくり支援センター」の運営 151万円 まちづくり活動に対する相談や助言などを行う。		補助率	限度額	初年度	2／3	100万円	2年度目	1／2	70万円	3年度目	1／3	35万円
	補助率	限度額												
初年度	2／3	100万円												
2年度目	1／2	70万円												
3年度目	1／3	35万円												

(市 民 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
核兵器廃絶を目指した取組の推進	4,077万円	平和首長会議の活動展開 1,761万1千円
	財源内訳	N P T再検討会議準備委員会への出席 1,234万5千円
	〔 国庫補助金 859万6千円	訪問先 スイス・ジュネーブ市
	基金繰入金 132万2千円	核兵器禁止条約締約国会議への出席 526万6千円
	雑入 6万1千円	訪問先 米国・ニューヨーク市
	一般財源 3,079万1千円	第13回平和首長会議理事会の開催 894万2千円
		7年に開催する第11回平和首長会議総会の運営方針や今後の取組等について審議する。
		時 期 6年10月
		場 所 イギリス・マンチェスター市
		ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（長崎市との共同事業） 722万1千円
		場 所 イギリス・ロンドンデリー市、スロベニア・マリボル市
		内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験講話、ビデオ上映など
		国内原爆・平和展の開催 567万4千円
		場 所 郡山市、盛岡市
		内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験講話、ビデオ上映など

事業名	事業費	説明
		⑨ 国連ユース非核リーダー基金プログラムへの協力 132万2千円 日本政府の拠出により国連が設立したユース非核リーダー基金のプログラム参加者を受け入れ、被爆の実相を伝えるとともに、若者との交流機会を提供する。
平和意識の醸成	1,397万8千円 財源内訳 〔 基金繰入金 1,397万8千円 〕	平和文化の普及促進 1,142万2千円 (主な事業内容) ①「平和文化の振興」に関する冊子の配布やワークショップなどを行う。 ②平和文化月間と定めた11月に、平和文化をテーマとしたコンサートや講演などを行う。 若者による平和の誓いの集いの開催 31万9千円 「ヒロシマの心」を次世代に継承するため、若者が主体となって企画・運営する平和の誓いの集いを開催する。 ⑨ 若者による「ヒロシマの心」の発信 165万3千円 若者が主体的に「ヒロシマの心」を発信できるよう、被爆の実相に関する研修や資料の貸与等を行う。 平和教育ウェビナーの開催 58万4千円 平和首長会議の国内外の加盟都市等の青少年が、被爆・戦争体験と平和への願いを受け継いで行う取組を発表し合い、意見交換するオンラインセミナーを開催する。

事業名	事業費	説明
被爆体験の継承・伝承	2億9,493万5千円 財源内訳 国庫補助金 7,253万9千円 基金繰入金 6,658万5千円 雑入 170万円 市債 1億5,190万円 一般財源 221万1千円	被爆体験伝承者等の養成 208万1千円 被爆体験伝承者等による伝承講話の実施 624万6千円 (取組内容) ①平和記念資料館の来館者を対象に伝承講話を定時開催する。 ②市内の会場へ伝承者を派遣し、修学旅行生等を対象に伝承講話を実施する。 ③国内外の学校・団体等を対象にオンラインで伝承講話を実施する。 ⑨ A I ・ V R を活用した被爆体験の継承 158万6千円 (被爆80周年記念事業) 新たな被爆体験継承の手法として、A I などのデジタル技術を活用し、被爆者の言葉や思いを的確に後世に伝える。 (取組内容) ①被爆体験記や証言ビデオ等の情報を集約したデータベースを構築するとともに、A I などのデジタル技術を用いた新たな被爆体験の継承方法を検討する。 ②V R ゴーグルを活用して被爆時の状況等を視覚的に伝える。

事業名	事業費	説明
		⑨ 旧広島陸軍被服支廠の保存・継承 1億7,450万9千円 被爆建物である旧広島陸軍被服支廠を保存・継承するため、広島県が実施する安全対策工事に要する経費の一部を負担する。 (スケジュール) 6年度 安全対策工事(費用負担) 7・8年度 安全対策工事(費用負担) 9年度 県から市への1棟無償譲渡 民有被爆建物等保存・継承事業への補助 3,180万円 民有被爆建物に対する補助 3,000万円 補助率 10/10 限度額 非木造 8,000万円 木造 3,000万円 民有被爆樹木に対する補助 180万円 補助率 10/10 限度額 60万円 ⑩ 平和記念資料館の混雑対策(被爆80周年記念事業) 7,871万3千円 (主な取組内容) ①WEBを活用したチケット購入・予約システムの導入等 ②開館時間の延長 ③券売機の導入 ④入館者に係る動態調査

事業名	事業費	説明
犯罪や事故の起こりにくい安全なまちづくりの推進	1,708万5千円 財源内訳 〔 県補助金 127万1千円 〕 一般財源 1,581万4千円	地域防犯カメラ設置補助 1,264万3千円 地域の自主的な防犯活動を補完するため、防犯活動を行っている町内会・自治会、防犯組合等に対し、防犯カメラの設置に要する経費を補助する。 補助率 3／4 限度額 30万円／台 防犯機能付き電話機設置等補助 254万2千円 特殊詐欺被害を未然に防止するため、65歳以上の者のみで構成される世帯に対し、防犯機能付き電話機の設置等に要する経費を補助する。 補助率 1／2 限度額 1万円 広島市安全なまちづくりの推進に関する基本計画の改定 190万円 現行の基本計画の期間が7年度で満了することから、同計画を改定する。 (スケジュール) 6年度 市民アンケート調査等 7年度 市民意見募集、計画改定
犯罪被害者等への支援	248万2千円 財源内訳 〔 一般財源 248万2千円 〕	犯罪被害者等見舞金の支給 160万円 (支給内容) 遺族見舞金 30万円 重傷病見舞金 10万円

事業名	事業費	説明											
		家事・介護サービス利用費等助成 88万2千円 (助成内容) <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th><th>助成対象</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2"> ・犯罪被害者の遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者又はその家族 </td><td>家事・介護サービス利用費</td><td>家事2,300円/時 介護3,200円/時</td></tr> <tr> <td>一時保育サービス利用費</td><td>3,000円/日</td></tr> <tr> <td> ・犯罪被害者と同居していた遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者 </td><td>転居費</td><td>20万円</td></tr> </tbody> </table>	対象者	助成対象	限度額	・犯罪被害者の遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者又はその家族	家事・介護サービス利用費	家事2,300円/時 介護3,200円/時	一時保育サービス利用費	3,000円/日	・犯罪被害者と同居していた遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者	転居費	20万円
対象者	助成対象	限度額											
・犯罪被害者の遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者又はその家族	家事・介護サービス利用費	家事2,300円/時 介護3,200円/時											
	一時保育サービス利用費	3,000円/日											
・犯罪被害者と同居していた遺族 ・犯罪行為により重傷病を負った者	転居費	20万円											
市民のまちづくり活動の促進	5,070万円 財源内訳 〔 寄附金 5,070万円 〕	ふるさと納税を活用したNPO法人への支援 公共的サービスの担い手となっているNPO法人の財政基盤を強化するため、ふるさと納税を活用した支援を行う。 対象法人 本市が認証又は認定し、本市内で1年以上の継続的な活動実績があるNPO法人 支援金 寄附者が指定したNPO法人に対する寄附金（ふるさと納税）相当額											

事業名	事業費	説明
地域コミュニティ活動の振興	5億3,898万円 財源内訳 〔 国庫補助金 3,645万円 〕 一般財源 5億253万円	集会所整備 集会所福祉環境整備 1,250万円 エレベーターの設置等 集会所一般整備 5,600万円 集会施設整備費補助 2,500万円 補助率 1 / 2 限度額 新築・購入 500万円 増築・改修等 270万円 集会所の耐震化 4億4,548万円 実施設計 1,730万円 南観音など3施設 耐震補強工事等 4億2,818万円 本川・広瀬など10施設

事業名	事業費	説明
生涯学習施設整備	9億9,295万8千円 財源内訳 〔市債 5億220万円〕 雑入 3億4,000万円 一般財源 1億5,075万8千円	公民館整備 己斐公民館の移転建替え 9億2,195万8千円 西広島駅北口の土地区画整理事業に伴い移転が必要となる己斐公民館について、近隣の消防団車庫と複合化した上で建て替える。 場 所 西区己斐中一丁目 (スケジュール) 3～5年度 地質調査、基本設計、実施設計、建設工事等 6年度 建設工事、開館準備等 7年度 開館 公民館一般整備 7,100万円

事業名	事業費	説明						
中央図書館等の移転整備	54億4,304万1千円 財源内訳 〔 市債 45億8,580万円 〕 一般財源 8億5,724万1千円	中央図書館等を、エールエールA館内に移転・集約し、「誰もが学び、憩う『平和文化』の情報拠点」として整備する。 (集約・併設する施設) 中央図書館(青少年センター機能の一部を含む。)、映像文化ライブラリー、郷土資料館サテライト (スケジュール) 4・5年度 基本計画策定、基本・実施設計、不動産取得等 6年度 不動産取得、整備工事等 7年度 整備工事、開館準備 (債務負担行為の設定) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期間</th><th>限度額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館等の移転整備</td><td>7年度</td><td>57億6,000万円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	期間	限度額	中央図書館等の移転整備	7年度	57億6,000万円
事業名	期間	限度額						
中央図書館等の移転整備	7年度	57億6,000万円						

事業名	事業費	説明						
浅野文庫等施設整備	965万4千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 965万4千円	市民等の郷土愛の醸成を図るため、浅野文庫資料や広島文学資料、その他の貴重な古文書等の保存・継承や調査・研究、資料収集、展示、図書閲覧等を目的とする郷土の文化と歴史の専門図書館を整備する。 場 所 中区上幟町（現市長公館敷地） （スケジュール） 5 年度 整備基本計画策定 6 年度 地質調査、基本設計 7～11年度 実施設計、建設工事、開館準備等 （債務負担行為の設定） <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>期 間</th><th>限 度 額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浅野文庫等施設整備に係る基本・実施設計</td><td>7 年度</td><td>1億7,700万円</td></tr> </tbody> </table>	事業名	期 間	限 度 額	浅野文庫等施設整備に係る基本・実施設計	7 年度	1億7,700万円
事業名	期 間	限 度 額						
浅野文庫等施設整備に係る基本・実施設計	7 年度	1億7,700万円						

事業名	事業費	説明
花と緑と音楽の広島づくりの推進	2,233万7千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 2,233万7千円	「音楽のあふれるまちづくり」の推進 広島交響楽団等による花と音楽のイベント 1,002万8千円 時 期 春（6年5月18日） 秋（6年11月3日） 冬（7年1月25日） 場 所 広島国際会議場 平和の夕べコンサート開催 473万9千円 時 期 6年8月6日 場 所 広島文化学園HBGホール 威風堂々クラシック in Hiroshimaの開催 349万1千円 時 期 6年9月21・22日 場 所 広島国際会議場等 国際音楽交歓コンサートの開催 407万9千円 国際音楽交流協会との共催により、国際的演奏家を招へいし、クラシックコンサートを開催する。 時 期 6年11月4日 場 所 JMSアステールプラザ

事業名	事業費	説明
文化芸術の振興	3億4,026万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 659万4千円 寄附金 100万円 基金繰入金 468万円 市債 1億1,790万円 一般財源 2億1,008万9千円 〕	「第2回ひろしま国際平和文化祭」の開催 1億4,282万6千円 市民や国内外の観光客に多様で上質な音楽・芸術作品等に触れる機会を提供するとともに、平和文化の振興と文化芸術活動の活性化等を図るため、ひろしま国際平和文化祭を開催する。 主 催 ひろしま国際平和文化祭実行委員会 時 期 6年8月1日～9月1日（一部の事業は通年で実施） 場 所 JMSアステールプラザほか 大邱広域市との交流推進事業 173万8千円 芸術団の派遣 88万6千円 時 期 6年10月 人 員 10人 内 容 大邱国際オペラ・フェスティバルにおけるコンサート等 大邱市立交響楽団員の受入れ 85万2千円 時 期 7年1月 人 員 7人 内 容 広島交響楽団との合同公演等

事業名	事業費	説明
		こども文化科学館等整備 3,120万円 施設の耐震化・長寿命化を図るため、改修工事を行うとともに、展示内容をリニューアルする。 (スケジュール) 5年度 展示基本計画策定 6年度 展示基本・実施設計、改修工事基本・実施設計 7～10年度 展示基本・実施設計、改修工事基本・実施設計、展示更新、改修工事 中小田古墳群整備 5,809万4千円 国の史跡に指定されている中小田古墳群の保存活用のための整備工事を行う。 (スケジュール) ～30年度 調査・検討 元～5年度 整備基本計画策定、基本設計、地形測量 6年度 駐車場等用地取得、園路整備実施設計等 7年度以降 駐車場・園路整備工事等

事業名	事業費	説明
		埋蔵文化財の保存活用施設の整備 1億172万5千円 発掘調査で出土した文化財の保存スペースを確保するとともに、市民に歴史や文化を体験する機会を提供するため、文化財の保存活用施設を整備する。 場 所 西区福島町二丁目 (市営住宅福島第26アパート1・2階部分、旧保育園園庭) (スケジュール) 3～5年度 実施設計、耐震改修工事、整備工事 6年度 整備工事等、供用開始 原爆ドームの特別史跡指定に向けた取組 468万円 被爆の実相を国内外に普及・継承していくため、原爆ドームの特別史跡指定に向け、その歴史的価値や過去の保存工事・健全度調査の内容等を取りまとめた総括報告書を作成し、国に対して意見具申を行う。

事業名	事業費	説明
広島城の魅力向上	7億9,152万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 3億8,144万4千円 〕 市債 3億950万円 一般財源 1億58万4千円 〕	天守の木造復元に向けた調査・検討 3,427万9千円 木造復元に向けた技術的課題等の検討や復元の根拠となる資料の収集等を行う。 広島城三の丸の整備 7億882万4千円 広島城三の丸歴史館の整備 3億407万1千円 (スケジュール) 3～5年度 展示等基本計画策定、基本・実施設計(建物・展示)等 6年度 建設工事、展示整備等 7・8年度 建設工事、展示整備、供用開始 P a r k－P F Iを活用した三の丸にぎわい施設の整備 4億475万3千円 (スケジュール) 4・5年度 事業者公募・選定、事業者による設計・整備等 6年度 事業者による整備等、駐車場等供用開始 7・8年度 事業者による整備、多目的広場等供用開始 史跡広島城跡整備基本計画の改定 3,733万円 史跡広島城跡保存活用計画に基づいた具体的な取組を検討するため、平成元年に策定した史跡広島城跡整備基本計画の改定に取り組む。

事業名	事業費	説明
		被爆以前の歴史・文化の発信 578万円 二の丸での企画展の開催や標柱の設置等を行う。 福島正則没後400年記念事業 531万5千円 6年に初代広島藩主・福島正則の没後400年を迎えることから記念事業を実施する。 (主な内容) ①トークイベントの開催 ②広島城の城門跡などに設置した標柱・説明板を周遊するクイズラリーの実施 ③福島正則に関連する旧跡を紹介するガイドマップの作成
地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	8億968万7千円 財源内訳 - 国庫補助金 339万円 - 県負担金 9,200万円 - 県補助金 173万6千円 - 寄附金 353万4千円 - 雑入 1億6,700万円 - 市債 5億3,220万円 - 一般財源 982万7千円	広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備 3億5,280万円 県と連携して、広島西飛行場跡地に少年野球やソフトボール等の全国大会の開催が可能なスポーツ施設を整備する。 (スケジュール) 2～5年度 基本設計、実施設計、造成工事、上物工事、設備工事等 6年度 上物工事等、供用開始 スポーツ施設の非構造部材の耐震対策 3億6,009万5千円 改修 西区スポーツセンター、佐伯区スポーツセンター

事業名	事業費	説明
		アーバンスポーツの振興 693万7千円 (主な取組内容) ①上級者によるデモンストレーション等のイベント開催 ②初心者を対象としたルールやマナーを学ぶ体験会の実施 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策の推進 8,747万9千円 運動施設の整備 8,380万円 湯来南運動広場整備 1,960万円 人工芝の敷設 (スケジュール) 5年度 環境影響調査 6年度 実施設計 7年度 整備工事 湯来体育館整備 6,420万円 空調設備の新設 5,430万円 (スケジュール) 5年度 実施設計 6年度 整備工事 可動式バスケットゴールの導入 990万円 トップアスリートによる合宿等の実施 367万9千円 トップアスリートによる湯治場としてのイメージの定着に向けた取組を行うとともに、アマチュアスポーツの合宿を誘致するため、モデル合宿を通じて、合宿ができる環境や豊かな地域資源をPRする。

事業名	事業費	説明
		競技人口が少ない種目等への対策 237万6千円 5年度に開催した、本市における競技人口減少種目等への対応に向けた研究会の検討結果を踏まえ、市民に様々なスポーツと触れ合う機会を提供するため、競技人口が少ない種目等への対策を強化する。 (取組内容) ①指導者の発掘・育成 ②スポーツ施設の利用実態等調査
スポーツ大会開催支援	3,270万9千円 財源内訳 〔 一般財源 3,270万9千円 〕	第58回織田幹雄記念国際陸上競技大会 290万円 第23回ヒロシマ国際ハンドボール大会 450万円 天皇盃第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 1,800万円 第5回平和カップひろしま国際ソフトテニス大会 160万円 世界パラ陸上事前合宿の受入れ 570万9千円 6年5月に開催される「神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会」の事前合宿を誘致し、市民にトップレベルのスポーツに触れる機会を提供する。 (想定している主な内容) ①歓迎レセプションの開催 ②陸上教室の開催 ③公開練習

事業名	事業費	説明
多文化共生のまちづくりの推進	3,368万3千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,311万3千円 〕 負担金 211万4千円 一般財源 1,845万6千円 〕	外国人市民の受入体制の整備 3,334万1千円 総合相談窓口の運営 2,531万2千円 日本語能力向上支援 802万9千円 (事業内容) ①日本語教育総合調整会議の運営 ②日本語教育コーディネーターの配置 ③日本語講座等の開催 多文化共生のまちづくり推進指針の改定 34万2千円 国の「地域における多文化共生推進プラン」の改定を受け、「多文化共生のまちづくり推進指針」を改定する。 (スケジュール) 4・5年度 市民意識調査、有識者会議等 6年度 有識者会議等、改定
男女共同参画社会の形成	991万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 134万円 〕 国庫委託金 303万9千円 一般財源 553万6千円 〕	男女共同参画普及啓発事業 235万円 男女共同参画推進事業者の顕彰 21万円 事業所等向け男女共同参画支援講座の開催 2万5千円 男女共同参画啓発リーフレットの作成等 19万円 小中学生向け男女共同参画啓発用冊子の作成 60万3千円 男性向け家事・育児等への参画啓発用冊子の作成 36万2千円

事業名	事業費	説明
		S N Sに掲載する若年層向け男女 共同参画啓発コンテンツの作成 96万円 D V防止・被害者支援対策 234万3千円 民間シェルターの支援 120万円 D V防止啓発リーフレットの作 成等 114万3千円 働く女性のための就労環境整備の推進 268万1千円 女性が働きやすい就労環境の整備 を推進するため、中小企業に対し て、女性活躍に係る一般事業主行 動計画の策定に関する研修会等を 実施する。 広島市男女共同参画基本計画の改定 254万1千円 現行の基本計画の期間が7年度で 満了することから、同計画を改定 する。 (スケジュール) 6年度 市民アンケート調査等 7年度 市民意見募集、計画改 定
国際交流・国際協力の 推進等	1,669万7千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 1,669万7千円	大邱広域市との交流推進事業 44万6千円 代表団の派遣 時 期 6年10月 人 員 2人

事業名	事業費	説明
		新 若者による相互理解・交流促進事業 925万1千円 若者と被爆者をホノルルに派遣し、 現地の文化や歴史などについて幅 広く学ぶとともに、未来志向の交 流を促進する。 時 期 6年8～9月 人 員 10人 国連訓練調査研究所（ユニタール）の 研修プロジェクトに対する支援 700万円 ユニタールが広島で開催する「平 和構築に向けた核軍縮不拡散のた めのワークショップ」に要する経 費の一部を補助する。